

2025年7月23日

各位

株式会社北洋銀行

函館市域の自然資源の環境価値活用に向けた連携協定について

株式会社北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と提携先である株式会社ステラグリーン(代表取締役社長 兼 CEO/CCO 中村 彰徳 様)は、函館市様(市長 大泉 潤 様)の函館市域の自然資源の環境価値活用等を通じて、ゼロカーボンシティはこだての実現に資する脱炭素型のまちづくりの推進に向けて、3者間で連携協定を締結しました。

本協定は、函館市域の豊かな自然資源(特に、海洋と森林)の保全サイクルを構築するため、環境価値創出による収益を保全活動に循環させること、また、その活動を函館市内外にPRをして、地域全体での活動につなげていくことを目指して、相互に連携・協力して取り組みまいります。

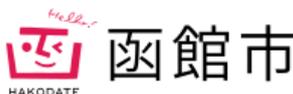
当行では、今後も北海道の森林だけでなく、海洋含めた自然資源の環境価値創出支援により、ゼロカーボン北海道へ貢献できるよう地域金融機関として積極的に推進してまいります。

記

1. 連携協定の内容

- (1) ブルーカーボンおよびグリーンカーボンによる自然資源の持続的な保全サイクルの構築および地域内外への周知における支援に関する事項
- (2) その他、目的達成のために協議により決定した事項

2. 連携協定式の様子



左から、ステラグリーン 中村代表 様、函館市 大泉市長 様、北洋銀行 山田常務取締役

以上

《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

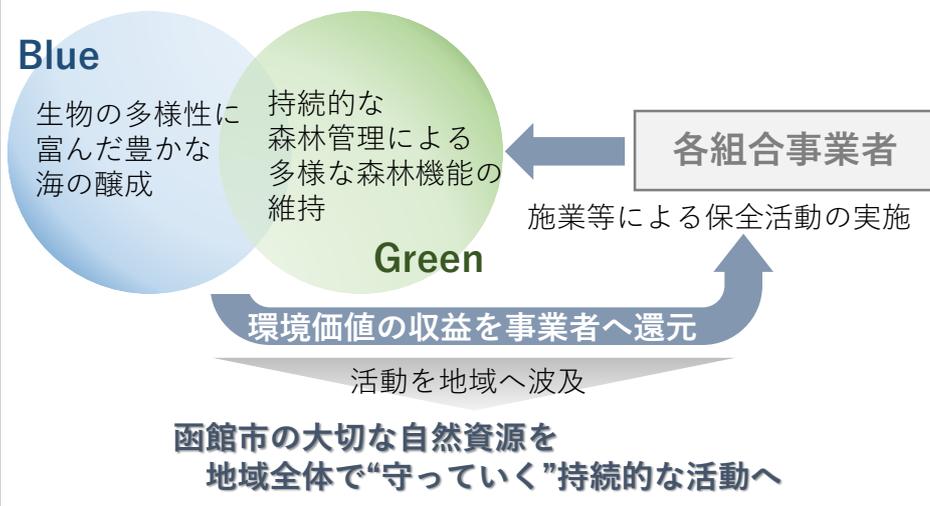
本協定の連携イメージ

□ 協定目的

函館市域の自然資源の環境価値の活用等を通じて、ゼロカーボンシティはこだての実現に資する脱炭素型のまちづくりの推進に向けて取り組むことを目的とする。

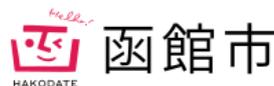
□ 連携スキーム

函館市 自然資源の持続的な保全サイクルの構築



ブルーカーボン・グリーンカーボンの創出による
環境保全・経済発展を両立する持続可能なモデルの
構築に向けた各推進事業を支援

□ 各者役割



- ▶ 本連携事業の実現に向けた合意形成と主体的な取り組みのリード
- ▶ 本連携事業の目的に資する施策検討
- ▶ 地域内外への周知・PR



- ▶ 本連携事業の推進に向けた各ステークホルダー間の円滑なコミュニケーション形成・維持の調整
- ▶ 環境価値の創出から販売までの側面的支援
- ▶ 地域内外への周知・PR支援



- ▶ 環境価値の創出実現から販売に関する主体的な支援
- ▶ 事業者側への取組支援
- ▶ 地域内外への周知・PR支援